

令和2年度

学校関係者評価書



高千穂町立高千穂中学校

(1) アンケートは、7月と1月に実施。上段の数値は4段階評価の平均点、下段の数値は肯定意見（4段階評価のうち、4または3を回答）をした割合。

(2) 自己評価については、次のとおり。

4：肯定意見80%以上	「目標を十分に達成した」
3：肯定意見60%以上80%未満	「目標を達成した」
2：肯定意見40%以上60%未満	「目標を下回った」
1：肯定意見40%未満	「目標を大きく下回った」

取組	アンケート			今後の方策・手立て	分析結果	自己評価	委員評価	
	項目	7月	1月					
確かな学力の定着	1 「分かった、できた」と感じる授業を行い、学力の向上を図る。	3.1 88%	3.0 87%	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今後も全教諭・講師による研究授業を継続していく。 ○ 例年4月実施の全国学力・学習状況調査やみやざき小中学校学習状況調査が、本年度はコロナ禍のため実施しなかった。来年度は諸調査の結果を分析し、具体的な手立てを考え、実践したい。 	<p>目標を十分に達成した</p> <p>目標を十分に達成した。指導技術を高めることを目的とした全教諭・講師による研究授業の実施は、本年度で4年目であるが、この成果が現れているのではないか。</p>	4	4	
	<p>《学校関係者評価委員コメント》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価数値が示すとおり、生徒たちが授業に興味を持ち、集中できている様子が見えるようです。 ・全教諭・講師による研究授業を実施しているということで、学校側の努力に感謝している。 ・授業が始まる前に生徒が自分の席に着き、特に指示されなくても静かに待っていたのに感心しました。英語の授業では、始め方に工夫があり楽しく始まったと思います。 ・本人がいかにもやる気を出して学力を身に付けてくれるか。それを希望するか否かだと思えます。 ・生徒個々に思考・発言させる学習に感心しました。 ・今年度はコロナ禍のため全国学力調査等の客観的な学力の評価ができなかった。次年度も今のままでは実施できるか分からない。客観的な評価ができる方法を今から考えておく必要がある。 							
	2 家庭での学習習慣を身に付けさせる。	2.8 68%	2.7 67%	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習をしなければならないという生徒への意識づけを各教科だけでなく、学活や総合的な学習の時間（進路学習）を使って行う。 	<p>目標を達成した</p> <p>目標は達成したが、平均評価2.7、肯定意見68%とあまり高くなかった。特に保護者の肯定意見が7月53%、1月47%と低い。家庭学習の定着が大きな課題である。</p>	3	3	
<p>《学校関係者評価委員コメント》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘惑の多い時代で、家庭学習は難しいでしょうね。スマートフォンの使用などは、学校では指導をされていると思えますので、あとは保護者との話し合いができると良いと思う。 ・家庭での学習をよくするには、勉強することの意味を教えることであると思う。自主的に行うように導かせることが大事。 ・学校と家庭との連絡を密にして、自宅学習や生活習慣等個別の生活を把握して、指導に生かせれば良いと思う。 ・テレビゲーム、スマホとやりたい気持ちは十分理解できるけど、勉強優先で、学校で学んだことの予習・復習を頑張れば、後は楽になれる。とにかく今は勉強のみ。それが仕事であると思って欲しい。現代、スマホ・タブレットなど誰でも自由に操作できる世の中、先々役に立つことは分かっているのですが、ちょっと手を休める余裕も必要かも？ ・保護者による観察が重要ではないか。 ・「もっと調べたい」「もっと分かりたい」とか思わせる普通の教科指導が大事ではないかと思う。義務的にやる家庭学習も存在するが、生徒の意欲的な家庭学習につながる教科指導の在り方について議論するのもいいかもしれない。 								

取組	アンケート			今後の方策・手立て	分析結果	自己評価	委員評価
	項目	7月	1月				
豊かな心の醸成	3 いじめをしない、させない、見逃さない指導をする。	3.2 90%	3.4 92%	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今後も毎月の「いじめアンケート」や教育相談を用いて、いじめの早期発見・早期対応を行う。 ○ 「いじめは絶対許さない」という意識を職員が持っていることを機会がある度に、生徒や保護者に説明する。 	<p>目標を十分に達成した</p> <p>目標を十分に達成した。しかし、昨年度のアンケートの同様の質問（平均評価3.5・肯定意見97%）と比べ低い値であった。やや改善が必要である。</p>	4	4
	<p>《学校関係者評価委員コメント》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分ではいじめているつもりはなくても、相手は傷ついていることもある。難しいでしょうが、「いじめゼロ」を目指しましょう。 ・早期発見、早期対応に感謝している。そのような対応ができる雰囲気があるのは良いこと。 ・学校にも生徒にも、いじめは絶対にだめだという高い意識がうかがえるので、継続して指導してもらえれば良い。特に見逃し（見ぬふり）をしないことに重点を置いてもらいたい。 ・外から見ていて、どこまでがいじめでそうでないか？ わかりません。SOSを感じ取れるようにちょっとしたことにも目を向けるように気付いて欲しいと思います。生徒たちの下校の時に、ちょっと気になる場面に遭い、「エッ」と思ったのですが、後々仲良く肩組んで笑顔で楽しく帰宅している光景を見て、安心したことがありました。いじめではなかったようでうれしくなりました。いじめた本人は忘れるけど、いじめられた生徒は一生忘れられません。 ・自分がされて嫌なことは、人に同じことをしない心掛けが必要ではないか。 ・生徒会が行っている「人の良いところを発見する」取組もひとつの大きな要素だと思う。 						
豊かな心の醸成	4 集団の一員として、挨拶ができ、相手の立場を考えて行動できるように指導する。	3.1 91%	3.2 93%	<ul style="list-style-type: none"> ○ これまでの指導を継続するとともに、「集団の一員として、相手の立場を考える」ことの大切さを、機会がある度に、生徒や保護者に説明する。 	<p>目標を十分に達成した</p> <p>目標を十分に達成した。しかし、昨年度のアンケートの同様の質問（平均評価3.3・肯定意見95%）と比べ低い値であった。やや改善が必要である。</p>	4	4
	<p>《学校関係者評価委員コメント》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶が飛び交う学校は活気がある。子どもたちは、よく挨拶をしてくれます。うれしいです！ ・良い指導をさせていただいていると思う。 ・本校の生徒の挨拶には定評があり素晴らしいと思います。中学校からの指導のお陰だと思うが、高千穂高校生もよく挨拶をしてくれます。向かい側の歩道から挨拶されると大変気持ちが良いです。 ・いつの日だったか、生徒2・3人下校の時、大声で「こんにちは」と挨拶され、とてもさわやかな気持ちになったことがありました。高千穂中の生徒たちは最高です。どこに行っても安心です。 ・登下校の挨拶はよくできている。 ・今までの生徒指導の成果だと思います。大きな声が出る気持ちの持ち方（自己肯定感）ができる生活環境や学習環境が大事なかなと思います。 						

取組	アンケート			今後の方策・手立て	分析結果	自己評価	委員評価
	項目	7月	1月				
健やかな体の育成	5 朝ご飯を毎日食べ、体育の授業や部活動などを通して体力の向上を図る。	3.4 89%	3.4 88%	○ 朝ご飯の摂取については、今後も食育を継続して行う。 ○ 保健だよりや食育だよりを活用して、体力の向上について啓発を続けて行う。	目標を十分に達成した 目標を十分に達成した。しかし、昨年度のアンケートの同様の質問（平均評価3.8・肯定意見95%）と比べ低い値であった。改善が必要である。	4	4
	年間 平均評価 3.4 肯定意見 89%						
	≪学校関係者評価委員コメント≫ ・私が想像する以上に高い評価で安心しました。 ・習慣により朝食はとっている。保護者の努力も大事。 ・朝食は生活の基本ですし、学習力に影響すると思います。是非100%を目指して指導・啓発をより一層お願いします。 ・その日の一日は、朝ご飯から始まります。朝ご飯は家族の愛情です。必ず家族みんなで朝ご飯を食べましょう!! ついでに野菜を一品付けるともっと良いかも!!（特に女生徒にはグー）絶対おすすめします!! お母さん、お父さん頑張って朝ご飯を作ってあげてください。 ・保護者への意識付けが重要ではないか。 ・PTA新聞の活用もいいのではないのでしょうか。						
6 自分の身は自分で守るという自己管理意識を持たせる。	3.4 94%	3.4 93%	○ 今後も機会がある度に、登下校を含め身近なところに危険が潜んでいることを啓発していく。	目標を十分に達成した 目標を十分に達成した。日々の指導の成果が現れているのではないか。	4	4	
年間 平均評価 3.4 肯定意見 93%							
≪学校関係者評価委員コメント≫ ・油断をすると何が起こるか分からない世の中です。今後ご指導をお願いします。 ・啓発していただいていると思う。 ・自分の身は自分で守ることを教えるのは当然として、危険を感じたことを周りの人へ知らせたり、報告したりすることも大事だと思います。 ・友達のことを大切に思うことはとても大事だけど、まずは自分のこと、「自分の身は自分で守る」という意識を持って、毎日を過ごして欲しいと思います。 ・登下校時の注意事項の徹底をお願いしたい。 ・現在コロナ禍のため、教室等のドアや窓が少し開いている状態であるが、不審者の侵入に備えた対策を考えておいた方がいいのかもしれない。							

取組	アンケート			今後の方策・手立て	分析結果	自己評価	委員評価
	項目	7月	1月				
キャリア教育の推進	7 地域の人材を活かした学習の場を設ける。	2.9 72%	2.8 70%	○ コロナ禍でも可能なところで地域の人材を活かした学習を取り入れるとともに、地域の人材を活かしていた学習の場を取り入れていることを生徒や保護者に啓発していく。	<p>目標を達成した</p> <p>目標を達成した。しかし、昨年度のアンケートの同様の質問（平均評価3.1・肯定意見81%）比べ、低い値であった。本年度がコロナ禍で制約があったためと考えられる。</p>	3	3
	<p>《学校関係者評価委員コメント》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で地域の人とのふれあいも難しいですが、生徒が成長していく中で大切なことです。何とかならないのかと思っています。 ・職場体験学習は続けていただきたい。考え方の変化に期待したい。 ・コロナで地域の人との接触が制限される中での地域学習は大変な苦労があると思われませんが、地域・地区の行事等の情報は伝えていただきたいと思います。 ・大いに活用すべきです。大賛成です。 ・地域の人材に含まれるかもしれませんが、卒業生も活用してもらいたい。 ・今年度は、仕方がないと思います。 						
	8 地域の行事に参加し、地域のよさを 知るよう指導をしている。	2.9 72%	2.8 66%	○ コロナ対策をしながら実施可能な地域学習の在り方を検討して、実施していく。	<p>目標を達成した</p> <p>目標を達成した。しかし、コロナ禍で地域の行事が中止・縮小されたためか、平均評価・肯定意見ともにやや低めであった。</p>	3	3
<p>《学校関係者評価委員コメント》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろんな人たちと交流することが、良い教育でもあると思います。 ・子どもによって差があるように感じる。保護者の役割も大事だと思う。 ・今年一年はコロナ感染防止の観点から、例年のような成果が上がらなくても仕方がないことだと思います。感染の危機意識を高めながら、地域の行事をいかに継続するかを考えることに意味があると思います。地域の人や伝統を守ることに繋がれば良いと思います。 ・とても良いことです。近い将来、生徒たちが社会に出て中学校で学んで得た知識や技術など本人にとって素敵な財産になると思います。その子にとっての特技は、一生役に立つことでしょう。宝物です。素晴らしい行事はどんどん行うべきです。 ・それぞれの地域の行事に参加しやすい体制をつくってもらいたい。 ・外部指導者の活用については制約があるので、今年度は実施可能な地域学習になったと思います。 							